

桜井市三谷『山野草の里』は、環境省が選定した生物多様性保全上の重要里地里山です。

里だより

2024.夏
NPO法人山野草の里づくりの会

里だよりは、2024年4月度から季刊発行です。3ヶ月経つと季節は大きく変わってしまい、景色が見事に変化します。4月初めに古代米等の粃まきを始め5月に田植えをしました。今は猛暑で熱中症に注意が必要な季節です。草とともに暑さの猛威がすごく、休み休み草刈りです。応援よろしくお祈いします。

5/25(土) 里山 de 田んぼ



自然豊かな里山で田植えを体験、ぐにゅぐにゅの泥、アカハライモリ、タイコウチも見つけ子供達は大喜びでした。午後からはビオトープ池で昆虫観察をしました。SAVE_JAPAN プロジェクト 2023-2024 のプログラムで、昨秋の稲刈りに続く催しです。

畝傍高校ボランティア部からも6人が応援参加してくれました。

未来へと 裸足で踏み出す 春の風 (ボランティア部川柳 水上和美)

里山保全ボランティア養成講座 第7回 国土緑化推進機構の「森と水の森林ファンド」助成事業

5月11日(土)に第7回目の講座が開講しました。奈良県森林インストラクター会代表の南 宗憲さんの「里山林について」のお話し、午後から山野草の自生地など里山の植物観察を行いました。

2日目の講座は、6月8日(土) 本会ベテランスタッフが講師になって、刈払い機の安全講習、刈払い機を使った草刈り実習、トラック結びなども学んで頂きました。



6/29(土) ホタルの夕べ

大和川源流の地、山野草の里では水生昆虫など生き物が棲める田んぼで無農薬の米づくりを行っています。特にヘイケボタルは里山のシンボルでもあります。この日は田んぼの畔で光るホタル、ふわふわと舞うようなホタルが沢山見られました。1週間前はゲンジボタルが多かったようですが、ヘイケボタルは幻想的でもあります。大和信用金庫寄附金を活用し「大和川水系の水質改善活動」として実施しました。



里の花だより ～ 夏

春を目前に雪化粧となり、ダンコウバイの開花とともに、待ちわびていたかのように花々の開花が始まりました。今年は遅い梅雨入りでしたが雨もよく降り、熱中症に配慮しながら梅雨明けを待っています。今回から年4回の里だより発行となりますので、ほんの一部の花だけしかお届けできませんが、里の花々をお楽しみください。

福岡

4月の花



桜、桃、紅葉



キンキエングサク



フデリンドウ



カマツカ

5月の花



キンラン



ギンリョウソウ



ハナイカダ



スズラン

6月の花



ササユリ



イチヤクソウ



ホタルブクロ



ヤマアジサイ

「山野草の里づくりの会」7月以降の活動スケジュール

活動日 毎週水曜日、土曜日 活動時間 9:30~15:30 8月は正午までです

7月27日(土) 里山自然体験 in 山野草の里 10時~14時

8月10日(土) お盆休み (活動はお休みです)

8月11日(日) 森と水の源流館 ワークショップ出展

里山保全ボランティア養成講座申込み、活動参加、ピオトープへの入会のお問い合わせは

NPO法人山野草の里づくりの会

633-0102 桜井市三谷528番地

連絡先: TEL090-9991-3549 (村上)

<http://www.sanyasou.org/>

令和4年度環境大臣表彰受賞 地域環境保全功労者

E-mail: murakamy@maia.eonet.ne.jp

里だより編集: 事務局広報班

山野草の里
Facebook

